

議会だより

News Letter From Hachijo Town Assembly

No. **187**
2018.8.25



平成30年7月4日～6日
行政視察

新潟県村上市役所



外観再生後の JR 村上駅



豊洲市場開場まで…



築地市場会議室

第2回八丈町議会定例会

平成30年6月14日開催

目次

- 観光シーズンを前に 2P
- 一般質問 3P
- 本会議の質疑から 10P
- 行政視察レポート 11P

第二回八丈町定例会

(平成30年6月14日開催)

観光シーズンを前に

本年上半期が過ぎ、6月14日、第二回定例会が開催されました。
会期は1日だけでしたが内容は多岐に渡り、専決処分の承認が4件、議案5件等、全て原案通り可決・成立して終了しました。

一般質問では、宇喜多秀家公墓地前の駐車場にトイレ設置を求める質問が2件。ふるさと村の再建に関する質問が2件出されました。

また、一般会計補正予算質疑においては、えこ・あぐりまーとの施設の活用促進やエアコン設置を求める声も。
さらに、ホテル水路への

案内板設置の要望等、夏の観光シーズンを意識して、活発に議論が交わされました。

終了後の全員協議会においては、町より次の2点について説明がありました。

◎新歴史民俗資料館の整備方針について

資料館は、6月9日に支庁展示ホールに一時移転しましたが、その使用許可期間は5年間と定められています。

町からは、検討委員会の

検討結果に基づいて、現資料館を東京都から町が譲り受け、改修整備する方針が示されました。

安全で、使いやすく、島の文化遺産を適切に展示・保管できる資料館となるよう整備を進めて頂きたいと思っております。

◎地熱発電利用事業の件

八丈町の地熱発電事業は、平成31年3月31日に東京電力の運転が停止する予定になっています。

今後、オリックス(株)は、より精密な調査を計画しており、住民の理解と協力を得るための説明会を行うことが報告されました。

また、地域貢献策については、今後、町が主体となって事業連絡会のメンバーを中心に勉強会を行う予定とのことです。

議会としては、これらの進行状況を、厳しく見守っていききたいと思います。

(山本忠志)



えこ・あぐりまーと喫茶室



歴史民俗資料館展示ホール



浅沼 憲春 議員

◆所要時間 4分

車道と歩道の段差の解消について

答 段差解消が必要な個所においては対応していく

先日の八丈支庁との意見交換会において、都道の車道と歩道の段差が車椅子や車両の出入り、子供の自転車や障害のある方々の利用時に不便である事について質問したところ、八丈支庁

園町道でも障害のある方々の安全の為、段差の解消を考えるべきではないか。
園建設課主幹 目の不自由な方等の安全かつ円滑な通行を確保するため、歩道と

車道の境界を明確にする必要があることから、車道と歩道には一定の段差を設けることが、平成18年国土交通省令第116号移動等円滑化の為に必要な道路の構造に基準を定める省令で定められており、八丈町としても段差をなくすことはできない。現在、八丈町が管理する町道のうち、歩道が設置されている町道は5路線あるが、これらの歩道は、今後段差の改善が必要と思

小学生から高校生が上京時に利用している島嶼会館の利用料金について、小学生は4千円の子供料金が適

島嶼会館の学生利用時の料金の割引制度について

答 島嶼会館運営検討委員会でも検討してもら

園宇喜多秀家公墓前の道路も都道から町道に替わり、大型バスが駐車できるよう



小川 一 議員

◆所要時間 6分

宇喜多秀家公墓前の駐車場のトイレの設置を

答 意見を伺いながら検討する

駐車場も整備された。そのような中、大型バスでの観光で不便を感じていることがある。現在、八丈島の観光で、「民俗資料館」「ふるさと村」に行くことができず、バスの客が利用するトイレが無いことである。宇喜多秀家公の墓に隣接する駐車場にトイレの設置ができないか。

議員が言われるとおり利用できる施設が少なくなっている状況があるので、今後、観光協会のトイレを洋式化して利用してもらいたいと、改修を進めていきたいと考えている。また、トイレ等の案内に

園このところ、火葬場での通夜、葬儀が増えていくと聞くが、現在、どのくらいの割合で利用されているか、使用料は、通夜、葬儀でいくらかののか。また、火葬場に併設されている「霊安室」の利用状

霊安室の利用状況は

答 平成29年度は4件で使用金額は1万7千6百円

況と利用料金は。園住民課長 火葬場の利用状況は、平成29年度の実績は、火葬件数で109件・使用料金合計で415万7千円、また、通夜利用件数は49件・使用料金合計141万円になる。通夜、葬儀を両日火葬場で行う場合、通常利用で7万円の使用料である。霊安室使用件数は、平成29年度は4件で使用料金合計は1万7千6百円となる。

用されているが、中学生や高校生（特にスポーツや受験時等）にも島嶼会館の宿泊料の割引制度（長期利用時等）を考えるべきではな

いか。

○ 中高生への割引料金を考えるべきでは。

○ 総務課長 現在、小中学生の修学旅行、スポーツ遠征等に関しては中学生が3千7百円、小学生が3千5百円の料金の割引が適用さ

れている。要望の高校生の割引や受験時については、東京島嶼町村一部事務組合に今後の島嶼会館のあり方について検討する島嶼会館

運営検討委員会が設置されており、そこで検討して頂ければと思っている。

包括支援センターの職員の研修体制は

答 都の新任研修・現任研修を受ける



沖山 恵子 議員

◆所要時間 22分

来年から包括支援センターを町が直接運営すると宣言し職員を募集しているが、困難事例もあり担当者は大変だと思う。また介護は家族や一組織がやるものではなく様々な専門家が家族と協力して行う総合力が大事だと思う。

○ 担当者の研修やサポート体制はどうなっているか。

○ 福祉健康課長 今年準備期間なので社会福祉士と保健師を雇用し、ケアマネジャーを募集中である。職員は、都の新任研修や現任研修を受ける予定。課としても担当だけのこととせず情報を共有しバックアップする方針。

○ 教科書の勉強だけでなく、島の実情を知ることでも大事なので、そのような研修も欲しいがどうか。事業所も見学し引出を増やして欲しい。

○ 包括支援センターの職員に同行し、島内の家庭を訪問し研修している。また地

域包括ケア会議に出席し、島内の要望や意見を学んでいる。

ふるさと村の代替え施設の進展は

答 休憩所を作るべく検討中

今来ている観光客に八丈島に行つて良かった、楽しかったと思つてもらふことが大切だと思う。町の方針はどうか。

○ 名古の展望台をふるさと村再建までの代替え施設にとの話があったが、進展はあったか。

○ 産業観光課主幹 展望台の所有者が亡くなったので、一時中断しているが、今後話を進める予定。

○ 相手の意向等諸事情があると思うが、町としてはどの

ようにしたいと思つているのか。

○ テーブルやイス等の内装を改修し、運営は地域の意見を聞きながら考えていきたい。

ふるさと村で行つてきたお茶のサービス等も出来たら良いと思つている。

防災無線の担当は、話し方の研修をしているか。

答 研修はしていないが、工夫はしている

坂上は地形が複雑なので、屋外にいると災害時の命綱ともいえる防災無線が聞こえにくい時がある。

「こちらは防災八丈です」までははっきり聞こえ耳を澄ますが、いつ、どこで何を聞き取れない。新人のアナウンサーは、滑舌や強調する所等話し方の研修を

するといふ。

○ 防災無線の担当職員は話し方の研修をしているのか。

○ 総務課長 防災無線が聞こえにくいことに対しお詫びする。担当職員の研修はしていないが、依頼のある様々な文章を簡潔な文章にして、わかりやすく、聞き取りやすく放送するように工夫している。

○ 特定の女性の声が聞きやすいとの声もあるが、緊急時の放送の人選は。

○ 船の入港の放送はパターンがあり、バスガイドの方に録音してもらい放送している。

災害時の放送は、状況によって話す内容が違うのでその時参集した職員が対応することになっている。

総合戦略の目的達成のために、
がんに対する施策の充実を

答
ニーズに応じた適切な対応を検
討する



山本 忠志 議員

◆所要時間 39分

ん検診を2年に一度実施し
ている。費用等を調査し、
検討する。

問 29年の第3回定例会で、
胃の内視鏡検査導入を質問
した際に「バリウムと内視
鏡検査の選択制を検討した
い」との回答だったが、そ
の検討結果は。

答 バリウム検査に対して内
視鏡検査は、費用は2倍、
時間は7倍かかる。

また、スタッフの確保、
場所の設定等、課題も多く、
本年7月のがん検診の際に
アンケート調査を実施して
検討したい。

問 現在、隔年受診となつて
いる「女性のがん検診」を
毎年無料で受診できない
か。

答 福祉健康課長 現在は国
の指針に沿って、20歳から
子宮頸がん、40歳から乳が

問 東京都は、都内の全公立
中・高等学校で、がん専門
医ら外部講師を活用したが
ん教育の実施を決定した。
聴講希望の町民も参加させ

るが、今後改善できる方法
があれば検討したい。

答 教育課長 現在、都のが
ん教育に関する情報は皆無
だが、都の動向を踏まえて
対応したい。

町刊行物をフルカラー
化し、八丈町の印刷革
命を

答
印刷コスト上の理由
から難しい

問 インスタグラムが流行る
今の時代にふさわしく「広
報はちじょう」や「学校だ
より」等、町刊行物をフル
カラー化できないか。

答 企画財政課長 印刷コス
トの低減は大きな課題。現
在の広報はちじょうは一部
61円で、年間340万円か
かっている。これをフルカ
ラー化すると一部75円、年
間419万円となり、79万
円の増加となる。

学校だよりも同様で、コ
スト上の理由により、フル
カラー化は難しい状況であ

人口維持のために、子
育て世代への配慮を

答
社会全体の支援体制
こそ大切

問 本町の人口維持のため
に、子育て世帯支援策の一
つとして「次世代育成ク
ーポン」を導入してはいいか
か。

答 福祉健康課主幹 人口が
増加している自治体を見る
と、産業や観光の振興、都
心への交通アクセスの良

さ、子育て支援の充実、安
定雇用等の特徴がある。
一方、手厚い子育て支援
が財政を圧迫し、他の事業
に影響が出ている自治体も
ある。

現在、八丈町では、子ど
もへの医療費助成や出産祝
い金の支給、遠征費の補助
や給付型奨学金の支給、町
営住宅入居要件の拡大等、
数々の支援策を講じてい
る。

また、昨年実施した調査
によると、7割の家庭が高
校卒業後の進学費用に負担
を感じており、クーポン券
の配布が人口維持に繋がる
かどうかは不明瞭である。

人口維持のためには、男
性の家事協力意識や地域組
織力の向上、職場の子育て
世帯への配慮等、社会全体
の協力が不可欠である。

今後、事業の実施検証を
しながら内容の充実に努
め、できることは知恵を絞
って考えていきたい。



航空路の3便体制を維持するため

答
交渉材料としての株保有は多額
すぎて無理



奥山 幸子 議員

◆所要時間 27分

岡特定有人国境離島交付金事業のひとつとして、航空運賃の低廉化がはかられ9か月が経過した。ただ、住民に好評なこの支援策が継続的なものか是不透明だ。いずれ3便が2便に減便されるのではないかという不安は払拭されているわけではない。将来にわたって住民の足を確保するためにも町が全日空の株を購入し、企業との交渉にそなえておくべきだと思つ。

①全日空の株を購入する考えはないか。
②運賃体系が変わり往復運

賃がなくなるが、町の対策は。

答 企画財政課長 ①一般論として、経営に参画する目的で株を保有することは可能。1%を保有するだけでも多額になるため、町の財政を鑑みた場合、現在の購入は考えていない。

②往復割引はなくなるが、島民割引、シニア割など継続されるものもあるので、現段階では旅程に合わせて選択してほしい。新たな運賃も検証しながらANAと意見交換していきたい。

問 ①地方公共団体の株の保有は、議会の承認が必要となるが法的には問題がない。実際に自治体による株保有の例は、数多くある。交渉権はなくても全日空株を保有する利点はあると思

う。町が購入の考えがないので仕方ないが、町長は保有する考えはないか。

②多様な割引メニューを観光客に対してわかりやすくガイドする必要がある。観光協会と連携して広報活動をすべき。

答 町長 ①株保有の利点はなくはないと思う。また、株数は言えないが自身はすでに株を保有している。

②観光協会と連携して対策をたてる。



ふるさと村の移築計画の進捗状況は

答
移築候補は決まり動き出している

問 観光客が増えているのに観光スポットのひとつがな

くなることは大きな損失だ。なるべく早く、そして以前のたたずまいを損なうことがないような移築を実現させてほしい。

①移築の候補は決まっているか。

②候補となる民家をどのよう

に改修するかについての具体的工程表はできているか。

答 産業観光課主幹 ①候補はある。7月中には具体的な条件を提示してもらえ

る。

②条件の提示後、スムーズにいけば、今年度実施設計に入る予定。

歴史民俗資料館の一時移転の内容を明らかに

答
すでに明らかにしている

問 支庁展示ホールへの一時移転は決まったが、開館時間など具体的な内容が明らかになつていない。観光業者や住民に対し、以下の項

目について確かな情報を発信すべきでは。

- ①開館日、時間。
- ②ガイド、案内係の人数。
- ③検討委員会への報告は。

答 教育課長 ①開館日6月9日、開館時間9時～16時30分。

- ②受付1名、受付兼ガイドとして1名、計2名体制。
- ③検討委員会には議会前に報告した。

問 場所や開館時間や料金を示す案内パンフを、観光業者に配布すべき。

答 開館の詳細については、町ホームページ、観光協会

で周知。また、展示ホールのポスターを各所に貼ってもらっている。パンフは検討する。

島内の資源ゴミは適正に処理されているか

答

ペットボトルについては100%国内で処理されている。さらなる削減について、ゴミ処理問題協議会で検討していく



岩崎 由美 議員

◆所要時間 15分

海洋を漂うマイクロプラスチックが世界的な問題となっている。年間800万トンにもおよびプラスチックごみ（以下、プラごみ）が海に廃棄されており、漁業活動や生態系にも大きな影響を及ぼすことが懸念されている。その発生源のひとつがペットボトルといわれている。日本の廃プラ輸出量の7割を受け入れていた中国が突如それらを輸入禁止に踏み切った。この問題は一自治体だけではど

うすることもできず、国が取り組むべきものではあるが、予算をかけて資源ごみを島外に出している以上、それが適正に行われているかを確認する必要がある。G7の拡大合合は6月9日、この問題について協議し、「プラごみの問題は世界全体の課題として対処する必要がある」と指摘した上で、海洋保護と持続可能な漁業の実現、沿岸部のコミュニティへの支援などを各国に促す「海洋プラスチック憲章」をまとめたが、Fカ国中、日本とアメリカは署名しなかった。この問題に関する我が国の対応は、残念ながら世界的に遅れていると言わざるを得ない。

問 八丈町が島外に出している資源ゴミは、その後どのようなルートで処理されているか。

答 住民課長 ペットボトルに関しては、国内企業、工業用原料製造企業へ売却後、その企業において再生ペレットまたは再生フレーク等に加工されて市場に流通している。島外搬出のゴミについては、国内で100%リサイクルが完了されている。企業名も把握している。

問 町として、これまでのようなゴミ削減の取り組みがなされたか。

答 過去10年間の期間を限定すると、削減事例の主なものとしては、島内でも出される廃油のディーゼル燃料



化、白いトレイの減容化の取り組みがあった。しかしながら使用器械の不具合、また処理コストの面、費用対効果等を検討した結果、ゴミの減量化や資源化に関する取り組みについては「廃棄物処理基本計画」の見直しを行い、変更したという経過がある。現在、継続している取り組みとしては、ペットボトル、スチール缶、また段ボール、新聞紙等の資源化がある。

問 リサイクルやリユースに関して、ごみ処理問題協議会では現在どのような協議がなされているか。

答 現在、ごみ処理問題協議会においては、平成26年度に策定している「八丈町一般廃棄物処理基本計画」に基づき、排出抑制であるリデュースにポイントを絞って協議している。老朽化が著しいクリーンセンターの延長化に取り組んでいるというのと、効率的な運転、修繕工事費の削減を目的に水分を多く含んでいる生ご

ミ等の発生抑制、排出抑制を重要課題としてとらえ、取り組んでいる。

問 現在多用されているトレイについても、町の施策として基本計画の中にそのようなことも取り込んで頂けたらと思う。小さな自治体だからこそできることがある。八丈町として、プラごみを排出しないことは、観光の面からも誇れることである。経済が滞ってはいけないが、各団体と連携してこの問題に取り組んで頂きたい。八丈町は漁業も観光も海から多くの恩恵を受けている。近い将来魚が食べられなくなる時代がやってくるかもしれない。この問題について、少しでも八丈町が貢献できる施策作りをして頂きたいと思うがいかがか。

答 八丈町一般廃棄物処理基本計画が5年で見直しという策定期間に入っている中で、ごみ処理問題協議会およびワーキンググループに提案をしていきたい。

宇喜多秀家公墓前の駐車場に公衆
トイレの設置を

答 需要状況を再度調査・検討する



菊池 睦男 議員

◆所要時間 42分

台風被害復興対策は八丈の生の声を主張せよ

答 都に対して、数字を示して要望を上げる

園 宇喜多秀家公墓前の駐車場にトイレが無く、観光客は近隣の民家を借りたり、空き地で済ませるといった話を聞く。これは非常に恥ずかしい話で、あつてはならない話、がっかりした。ぜひ作ってほしい。

園 産業観光課主幹 需要状況を再度調査、情報収集しながら検討していく。

台風21号22号のダブル台風シヨックで八丈の口ベ農家は甚大な被害を被った。ところで、八丈町は平成25年に発生した台風26号でも今回のように強風と塩害で1億円以上の被害が発生した。このときは、東京都災害復旧・復興特別交付金が交付され、施設の現状回復や倒木の処理に対して使われた。しかし、今回はこの交付金は交付されず、個別事業ということで産労局が主管で口ベネット施設についての支援と収入保険制度の推奨に留まっている。

園 今後同様の台風被害があった時は、産労局はもはや「肥料配分での樹勢回復は支援できない」と言ってくるのが予想される。しかしながら災害復旧・復興特別交付金要綱の第3条(3)「その他知事が認める事業」とあるが、これを根拠に肥料配分事業を主張していくべきと思う。つまり、東京都が今回示している論理で行くと産労局の主導による口ベ農家への支援策というもの、もう見込みがなくなることになる。そこで今回の産労局の言うがままにまかせるのではなく、八丈の現場の生の声を強く主張して産労所管で口ベ農家の支援をせよという論理を展開するべきだと思う。

園 産業観光課長 平成25年の台風26号の時も施設の被害復旧は行ったが、口ベの被害への直接的な支援はなかった。今後、台風等による口ベへの被害が発生し、東京都災害復旧・復興特別交付金要綱が設けられた場合は、要綱第3条(3)「その他知事が認める事業」に則り、関係機関とも相談しながら何らかの数字を示して要望を上げていく。

市町村総合交付金獲得能力を高めよ

答 特別事業割獲得に議会の協力を

園 使途交付時期等明示されているが、総合交付金獲得能力を高める要諦は何か。

園 企画財政課主幹 市町村総合交付金は、自主財源の脆弱な八丈町において貴重な財源であることは申すまでもない。

財政状況割、経営努力割、復興支援割から算出されるが、特に人口増加を図る施策、町職員給与水準の維持、税の徴収率の向上や伸び率、公共施設維持費への歳出削減などが重要である。

29年度の配分内訳では財政状況割1億円、経営努力割2億1千万円、町づくり振興割5億3千万円、特別事業割7億1千6百万円、合計15億6千2百万円となり前年比2億2千万円増となった。新制度においての離島・山村に対しての特別事業割7億円余りが今後維持できるか定かではない。この件について議会の皆様の協力をお願いしたい。

園 市町村総合交付金交付要綱を見ると、目的、配分項目、配分分割金、交付金の

第二回定例会の質疑から

末吉多目的交流施設(旧末小内)ミニシアターライセンス料とは

沖山恵子議員 末吉多目的交流施設ミニシアターライセンス料とは。

企画財政課長 地域おこし協力隊から提案があり、島の集まる場所としてミニシアターを月に一回程度開催するための頒布権代である。

沖山恵子議員 ミニシアターの上映時間や鑑賞できる対象者等については。

企画財政課長 これから具体的に検討していくが、どなたが来てもいいような形を考えている。また将来的には頒布権代がかからないもの、例えば島の昔のビデオなどを上映できればと考えている。

えこ・あぐりまーとの備品について



水野佳子議員 冷蔵庫の購入等えこ・あぐりまーとの展示物のケースなどの備品は、町がすべて購入しているのか。

産業観光課長 販売所で展示している展示台や商品を並べる冷凍庫は町で整備していきたいと考えている。

水野佳子議員 やはりふるさと村のような体験型の施設は貴重である。先日、岡山からみえた方に、えこ・あぐりまーとでひよんはーの餅つきや麦雑炊を提供し大変好評であった。ふるさと村が再建できるまでの間、えこ・あぐりまーとを活用してはどうか。

産業観光課長 えこ・あぐりまーとは現在中之郷園芸研究会に運営等をお願いしている。今年度から偶数月にイベントを催している。

4月はいにしえの雑炊とひよんはー餅つき、6月はたこうな・じゃがいもまつり、今後も8月、10月、12月に企画している。観光施設のひとつとして楽しんでいただけるよう、中之郷園芸研究会と一緒に考えていきたい。



えこ・あぐりまーと

えこ・あぐりまーとの冷房について

奥山博文議員



以前要望したが、喫茶室の冷房は使えていないのか。

産業観光課長 現在エアコンは動いているが、少しガス抜けがあり、ガスの補充をし運転し、今現在様子を

みている。

産業観光課主幹 冬場のエアコンについては全然効かないということ、温風ヒーターを2台購入して対応している。クーラーは昨年度の状態では、ガスを補充すれば効くと認識している。

奥山博文議員 販売所のクーラーの効が悪い。販売する人や買物する人のことも考えて施設を改善すべきと思うが。

産業観光課長 今後検討していきたい。

全員協議会から

歴史民俗資料館の今後の整備の方向性について、町は、

旧歴史民俗資料館の土地・建物を購入し、建物は町で耐震・改修して整備すること(期間

えこ・あぐりまーとのイベントの宣伝について

沖山恵子議員 6月のえこ・あぐりまーとのイベントに行ったが、客が少なく、中之郷の人でも知らない人もいる。わかりやすい宣伝をしてはどうか。また補助金のような形で予算化されているのか。

産業観光課長 イベントに関しては今のところ予算はない。周知については広報はちじょうに掲載をしているのと、ポスターを掲示しているが、今後は枚数を増やしていきたい。

は、現在の支庁の展示ホールの使用許可期間の5年間で)を説明し、議会はこれを了承した。また土地については、なるべく安価になるよう交渉してほしいと要望。これに対し町は、東京都が売買する基準で最大の減額幅で交渉したい、都からも資料館の重要性は十分認識しており、全面的に協力したいという話を受けていると回答した。

視察者

土屋 博 水野佳子 沖山恵子 小川 一 山下 巧
山本忠志 菊池睦男 岩崎由美 奥山幸子 小澤一美

日程

平成30年7月4日～6日

自然工法での護岸工事

新潟県村上市 視察日 平成30年7月5日



自然工法護岸工事

新潟県北部に位置する村上市は、人口6万819人（平成30年6月1日現在）、新潟県の総面積のおよそ9.3%を占め海岸線は約50km、集落は河川流域に集中し肥沃な水田地帯は農業生産活動の

基盤となつている。深刻な問題として膨大な国有林が波風により徐々に浸食し海岸線の後退、国有林の保安松林の危機的狀態に新たな取り組みとしてお幕場海岸防災林造成事業が行われ、波による国有林浸食の対策がとられている。今回は自然石被覆式の施工現場を視察した。ブロック製作については安定性、施工性、環境との調和、経済性を基に、自然石材を八個アンカーでつなぎブロックにし6t型を採用、盛り土を行い護岸工事は4年かけて254mが完成、予算は3億7千万円、課題としてブロックに使用する石材が他県から購入するため入手の確保と製作ヤード（組み立てる敷地）仮設工にかかる費用がかさむようだ。護岸を作るため大量のコンクリートを使用するが海産物への影響を尋ねたところ、漁業調査はしていないが問題にはなっていないとのこと。幾つかの課題はあるものの国有林の保全と海岸線の浸食に効果が見られた。

報告者 山下 巧

民間と行政の協働による町屋再生

新潟県村上市 視察日 平成30年7月5日



「むらかみ町屋再生プロジェクト」により再生された益甚酒店。上=再生前、下=再生後

村上藩の城下町として栄えた村上は、今なお武家町や町人町などの古い面影が残っており、1000年の歴史を誇る瀬波温泉、三面川に遡上する鮭や北限の村上茶、村上大祭など歴史と文化の色濃い町である。しかし各地の地方都市同様、町の衰退は著しかったという。そんな地域に、1990年終わりに道路拡張計画が降って湧く。「道路を拡張し商店街を新しく作り替え、地域を活性化する」と。しかし、それに対し「拡張による衰退」を指摘し、町屋再生に取り

組んだグループが活動を開始した。村上町や商人会による「町屋再生プロジェクト」である。この取り組みは1998年に始まった。これは全く行政には頼らない地域独自の取り組みで、「町屋の人形さま巡り」「町屋の屏風まつり」など観光客に対して積極的に町屋の魅力を発信する一方で、「黒塀プロジェクト」「町屋の外観再生プロジェクト」で地域の資源を守るための寄附を募り、景観を再生していく活動だ。

やがて行政では、「歴史的風致



行政視察レポート



築地大橋前で

築地 豊洲市場の開場を10月11日に控え、築地と豊洲の現状を知

東京都中央区 視察日 平成30年7月6日 東京中央卸売市場

維持向上計画」を策定し、国交省等からの補助を受け、歴史的建造物の調査・保存だけでなく、観光イベントや空き家バンク、無電柱化、伝統芸能体験など多岐に22事業を計画。中でも、「歴史的風致形成建造物保存事業」及び「建造物外観修景事業」は文化財に指定

されていない歴史的建造物を修復、保存し、城下町の風情を整備する事業で、期間は、平成29年（37年度）予算としては、30年度は7件を対象に、約3000万円が計上されているという。行政の事業は、民間の町屋再生プロジェクトと連携。例えば道に

面しているところは行政が、見えないところは民間で、というように全く所有者に負担をかけずに再生した町屋もある。「都市計画道路」事業を中止した当初は、99.7%の人々がそれに不満を持っていた。しかし伝統を守り再生するこれらの活動によって、輝きを取

り戻した地域を観光客が訪れるようになった今、人々の意識も少しずつ変わっていった。それらの取り組みに賛意をもつのはもちろんのこと、誇りを持って事業説明をして下さった都市計画課の方々に敬意を表したい。

報告者 岩崎由美

ておきたいと思っていました。開場と移転の準備でお忙しい中、都の職員が対応してくれました。築地市場内の管理棟で説明を受けたあと現地見学に移りました。

驚いたのは、予想を超えた施設の老朽化でした。狭い道や車の渋滞のなかで生鮮食品の売買が行われています。新しい施設整備の必要性を実感しました。

物流や価格の安定性を維持するために、市場の役割は重要です。水産物や青果物の取扱規模も国内最大規模（水産物は世界最大級）で、これまで築地市場が果たしてきた役割の大きさも納得できました。そうしたなかで平成13年に豊洲への移転が決まったのは悲願だ



東京都中央卸売市場 築地市場

ったでしょう。移転をめぐっては、知事が交代してから紆余曲折ありましたが、ようやく意見集約も出来つつあるようです。豊洲 見学はかなわず、解説のみ

でした。施設のコンセプトは①食の安全・安心の確保（品質・衛生管理の強化）、②効率的な物流の実現（車両利用に対応した設計）、③多様なニーズへの対応（加工や配送）、④環境への配慮（一部太陽光発電）⑤まちづくりへの貢献とのことです。最も関心の高い「地下水管理システム」の説明もあり、私は概ね納得できました。課題 移転までの作業、住民への説明、移転後の整備など課題は山積みです。ただ、まずスムーズに移転が行われること、都民見学会など継続して行い住民の理解を得る努力を惜しまないこと、これまでどおり期待される市場となることを願っています。

報告者 奥山幸子

町ナビ

観光庁によれば平成29年(1~12月)の訪日客数は2869万人で、前年同期比19.4%増加した。八丈島ではまだそれほどインバウンドの実感こそないが、なにかのきっかけで、一挙に外国人客が増える可能性はあり、今の段階からできる準備はしておかなくてはならない。やっぱり気になるのが会話。最近では便利な翻訳アプリなどもあり、必要なことはお互いになんとか伝えることができるようで、あとは慣れることか。写真は7月の連休に底土で橘丸の出発を待つ外国人旅行者。



主な議決事項

6月定例会

平成30年6月14日開催

- 専決処分事項の報告及び承認について
(平成29年度八丈町一般会計補正予算)ほか専決処分3件
- 平成29年度八丈町一般会計繰越明許費繰越額の報告について
- 八丈町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について
- 平成30年度八丈町一般会計補正予算ほか補正予算2件
- し尿収集車購入契約
- 中道伊郷名線道路改良工事(坂下工区)請負契約
- 議員の派遣承認について(青ヶ島牛祭り)ほか承認2件

主な会議事項

議会運営委員会 平成30年6月7日開催

- 平成30年第二回八丈町議会定例会について
全員協議会 平成30年6月14日開催

- 歴史民俗資料館について

インターネットで
一般質問の画像を
ご覧になれます。

議会記録映像
(一般質問)

八丈町議会のホームページ
からアクセスして下さい

編集後記

東京電力の地熱発電所の稼働停止予定日が、来年3月31日に決まりました。今後、オリックス(株)が硫化水素ガスが出ない新たな方法で地熱発電事業を始める予定で、現在様々な調査を行い報告・説明会が開催されています。住民の皆さんも今後の島のエネル

ギーに関心を持ち、説明会にもたくさん参加して欲しいと思いました。また、オリックス(株)の島への地域貢献策はまだ決まっていません。皆の知恵を集め良い貢献策を行って欲しいですね。
沖山恵子

発行人 八丈町議会議長 土屋 博

編集 議会だより編集委員会 委員長 奥山幸子 委員 沖山恵子 山本忠志 岩崎由美

〒100-1498 東京都八丈島八丈町大賀郷 2551-2 tel 04996-2-2788 fax 04996-2-4437